

## 障害者自立支援法にもとづく主なサービス体系〈参考〉

障害者自立支援法のもとでは、身体障害、知的障害、精神障害という障害の種類に関係なく、共通の仕組みによって共通のサービスが利用できます。

### ○障害福祉サービス等

日中活動系サービス	生活介護	常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。
	自立訓練（機能訓練・生活訓練）	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行います。
	就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
	就労継続支援（Ａ型・Ｂ型）	一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
	療養介護	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の世話をを行います。
訪問・通所系サービス	居宅介護（ホームヘルプ）	自宅で入浴、排泄、食事の介護等を行います。
	重度訪問介護	重度の肢体不自由者で常に介護を必要とする人に、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などを総合的にを行います。
	行動援護	自己判断能力が制限されている人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行います。
	重度障害者等包括介護	介護の必要性がとて高い人に、居宅介護等複数のサービスを包括的にを行います。
	児童デイサービス	障害児に、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等を行います。
	短期入所（ショートステイ）	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。
居住系サービス	共同生活介護（ケアホーム）	夜間や休日、共同生活を行う住居で、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。
	共同生活援助（グループホーム）	夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行います。

	施設入所支援	施設に入所する人に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。
相談支援		障害福祉サービスを適切に利用できるよう、サービス利用計画を作成します。

〈問合せ先：市町窓口〉

## ○地域生活支援事業

利用者のニーズや地域の特性等に応じて、地域生活を支援するために市町が行う事業です。サービスの内容や利用者負担などは実施市町によって異なる場合があります。

〈主なサービス〉

### ①相談支援事業

障害のある人、ご家族、介護者等からの相談に応じ、各種福祉サービスの利用や権利擁護などについて必要な援助を行います。

### ②移動支援事業

屋外での移動が困難な障害のある人について、外出のための支援を行います。

### ③地域活動支援センター

障害のある人が通い、創作活動又は生産活動の提供、社会との交流促進等の便宜を図ります。日中の活動場所（居場所）として利用できます。

〈問合せ先：市町窓口〉

## ○自立支援医療（精神通院医療）

事故や病気に伴う精神障害により、継続的に通院治療が必要な場合、自立支援法による自立支援医療の申請が可能です。指定の医療機関で高次脳機能障害の治療・リハビリを受けた場合、自己負担は原則として1割（所得に応じて上限額設定）となります。

〈問合せ先：市町窓口〉